

# 山岳救助合同訓練を実施しました

6月21日と22日の2日間、出雲市消防本部と出雲警察署で山岳救助訓練を実施しました。

近年、コロナ禍での登山ブームを背景に、出雲市内でも山岳遭難事故が増加傾向にあります。このような中で、山岳救助要請に対応する出雲市消防本部高度救助隊と出雲警察署地域課パトロール係（山岳隊）の初めての合同訓練となりました。

訓練は、「鼻高山山中において道に迷い、男性1名が滑落した。」との想定で、消防・警察が連携した早期入山、低所からの救出と山中での搬送訓練を実施しました。

今回の連携訓練は、今後の円滑な救助活動に繋がる有意義なものとなりました。

今後もより良い山岳救助体制を確立できるよう訓練を重ねていきます。



訓練開始式の様子



捜索訓練の様子



要救助者搬送訓練の様子



救出訓練の様子

～ 山での事故を防止するために！ ～

- (1) 非常食・飲料水・防寒具・懐中電灯などの装備品を携行しましょう。
- (2) 携帯電話のバッテリーは充電し、GPSはオンにしましょう。
- (3) 天気や日の出・日の入り時間を事前に調べておきましょう。
- (4) ルートの確認など登山計画を立ててから入山しましょう。
- (5) 単独での入山は避けましょう。
- (6) 遭難した時の対応方法を事前に調べておきましょう。